

## 「パートナーシップ構築宣言」

当金庫は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

#### a. 企業間の連携

当金庫では、地域間企業のビジネスマッチングや地域外企業との商談機会の提供を通じて、取引先の事業支援を行って参ります。また、取引先の事業承継に対して、円滑な承継が行われるように、計画の策定や助成制度の活用提案、外部専門機関との連携を通じて、積極的に取り組んで参ります。

#### b. IT 実装支援

国や地方公共団体などが実施しているIT導入に有益な補助金・助成金等の申請支援や大学などの専門機関との連携によるIT導入に向けたコンサルティング活動を通じて、取引先のIT実装支援を行って参ります。

#### c. 専門人材マッチング

提携企業や外部専門機関と連携し、取引先の人材不足や後継者不在等の課題解決支援を行なって参ります。

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

#### ①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

#### ②手形などの支払条件

下請代金は、取引における適正な支払期日までに現金で支払います。

### ③知的財産・ノウハウ

片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

### ④働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者が取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

## 3. その他

当金庫では、毎年取引先を対象に満足度調査を実施することで、お客様の声に真摯に耳を傾け、また、取引先の事業発展のために、さまざまな支援メニューを用いた本業支援活動を実践することで、サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携に貢献して参ります。

2020年12月16日

室蘭信用金庫

企業名

理事長 山田 隆秀

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。